名称　　本部事務局

　　所在地・電話　　千葉県 柏市 大津ヶ丘 3-4-1-101 電話　04-7199-7931

　　開所日数　:　　5日/週　　　　開所時間　:　 9:00 － 18:00 　(8時間/日)

職員構成

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 | 職　種 | 勤務形態 | 勤務日数 |
| 【本部】 |  |  |  |
| 小池　和雅 | 事務局長 | 常勤 (兼務) | 週　5日 |
| 吉田　満 | 事務局員 | 非常勤 | 週　4日 |
| 奥山　明美 | 事務局員 | 非常勤 | 週　4日 |
| 大澤　利香 | 事務局員 | 非常勤 | 週　1日 |

本部事務局

2.　**運営指針**

少子高齢化の中、社会保障費の増大は、障害福祉への予算割り当ても頭打ちとなる一方、社会福祉法人の責務も地域貢献や包括的ケアの推進などが加わり、今までのように自らの施設の経営を行っていれば良いという時代ではなくなっている。これらの変革に対応するには広範でしかも専門性を有する知識が必要とされ適正な職員構成も求められる。このような環境で事業を振り返ると、まずは収支の改善が先に立ち地域における法人の意義や適正な職員構成などの組織の充実までは手が回らなかった。

令和元年は3か年計画の3年目にあたり黒字体質基盤の確立を目標に予算の執行管理の徹底と法人財政の改善を目指してきた結果、黒字体質とは言えないものの、法人全体の収支は辛うじて赤字から脱却できる見込みである。

　令和2年度は新たに3ヵ年中期計画に基づき まず収支改善に全力を挙げ、法人の黒字体質基盤を確固たるものにするために、① 新規利用者の確保のための活動　② 業務の合理化　を軸に取り組むこととする。

令和2年度事業方針

（１）利用者のニーズに応える

（２）地域福祉に貢献する

（３）法人運営体制の確立と発展

3.　**重点目標**

(1) 新規利用者の確保のための活動

(2) 業務の合理化

4. **目標達成のための取り組み**

　(1) 新規利用者の確保のための活動

　　 ・ 地域社会への啓発講演会等の主催

　　 ・ 事業所見学会の開催

・ 関係機関との会合等での広報活動 (新パンフレットを積極的に利用)

* 機関紙(よつばだより)の継続発行

　(2) 業務の合理化

　　　・ グループホームの「ｸﾛｰﾊﾞｰ北柏」と「沼南荘」は空き室を抱えており、厳しい経営を強いられている。そこで「ｸﾛｰﾊﾞ北柏」を今年度で廃止し、管理を「沼南荘」に組み入れ、特に老朽化の進んでいる「ｸﾛｰﾊﾞｰ北柏Ⅰ」の利用者を順次 現沼南荘の空き室や新設予定の住居に転居を進め「グループホーム沼南荘」として支援する。転居後の空室は解約により経費の削減を図る。